

雨宮弥太郎  
硯展

会期\*平成26年1月29日(水)~2月4日(火)

〈最終日は午後4時閉場〉

会場\*日本橋三越本店 本館6階 美術サロン

＊雨宮弥太郎略歴

昭和三十六年 山梨県生まれ

昭和六十年 東京藝術大学彫刻科卒業

平成元年 東京藝術大学大学院修了（彫刻・美術教育）

平成二年 第三十七回日本伝統工芸展初出品初入選

以後日本伝統工芸展に出品を始める

平成六年 日本工芸会正会員認定

平成八年 第十二回日本伝統工芸七部会展にて

朝日新聞社賞受賞

平成九年 第十三回日本伝統工芸七部会展にて

東京都教育委員会賞受賞

平成十六年 第四十四回日本伝統工芸新作展にて

東日本支部賞受賞

平成十七年 日本橋三越本店にて個展

（平成二十年、二十三年にも開催）

平成十八年 第五十三回日本伝統工芸展にて新人賞受賞

平成十九年 第二十七回伝統文化ポータル賞奨励賞受賞

平成二十一年 第四十九回東日本伝統工芸展にて

朝日新聞社賞受賞

平成二十一年 第二十二回日本伝統工芸諸工芸部会展にて

工芸会賞受賞

平成二十二年 二十一世紀の伝統工芸・世界の眼・展

MOA美術館

平成二十四年 第五十二回東日本伝統工芸展にて

日本工芸会賞

平成二十五年 Exhibition "Contemporary KOGEI Styles in Japan"

米国フロリダ州森上博物館

平成二十五年 日本伝統工芸展六十回記念

「工芸からKOGEIへ」展東京国立近代美術館工芸館

（平成二十六年二月二十三日まで開催中）

◆…………〒40000601 山梨県南巨摩郡富士川町鯉沢 5411

Tel. 0556(27)0107



MITSUKOSHI  
日本橋本店

学生時代、私に大きな刺激を与えてくれたのは米作曲家J・ケージだった。無音の音楽、四分三十三秒が教えてくれたのは大事な事は表現する事ではなく、いかに世界に向き合うかという事だった。

エゴなしで作品は成立しないが、その目指すところはエゴを超えいかに自然の息吹を作品にもたらすかということだと私は思う。まさに硯というテーマは天より私に与えられた賜物ではなからうか。

遅々とした歩みではあるが、以前の作品を振り返ると自分がほんの少し成長しているのを発見する。

皆様にご高覧ご批評いただけますよう心よりお願いいたします。

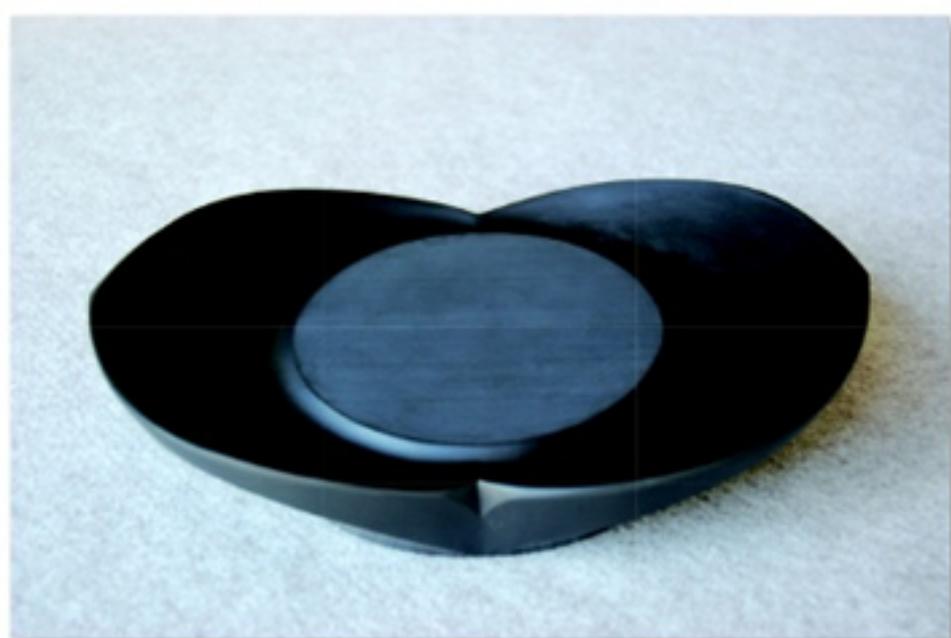
雨宮弥太郎



10 流紋硯  
51.5x43.5x7.7cm



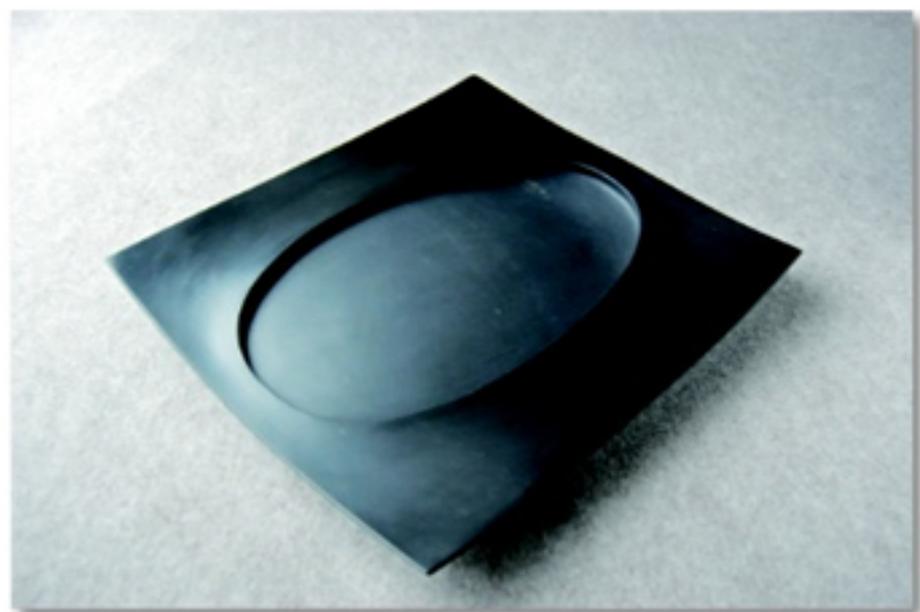
4 翔想硯  
19.5x32.3x4.0cm



5 翔想硯  
18.9x27.9x5.8cm



6 芳月硯  
19.2x23.2x4.4cm



1 方稜硯  
38.0×36.0×4.2cm



2 環輝硯  
21.7×21.7×3.3cm



3 半月硯  
26.3×16.7×3.6cm



7 芳玉硯  
26.3x15.8x3.1cm



8 流紋硯  
19.9x15.2x3.8cm



9 夢想硯  
19.6x20.2x4.5cm